

令和5年2月吉日

「ゆめの樹」保護者各位

学童支援ゆめの樹
園長 谷延 幸祐

**「放課後等デイサービス自己評価」(保護者向け)
の結果について(報告)**

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所に通園している保護者のみなさまのご協力のもと、当法人の学齢期分野にて、保護者による自己評価を過日実施いたしましたので、結果の報告を行います。

課題となるご意見として、「③事業所の設備等は、・・・」の質問事項に対して、「駐車場にある階段に手すりをつけてほしい」「トイレの整備」についてご意見をいただきました。事業所内外の環境の確認を行い、手すり、トイレだけでなく、他の施設設備の状況を把握し、環境整備の時期や方法について検討を考えていきたいと思っております。

また、「⑩非常災害の発生・・・」について「どちらともいえない」の回答が若干ありました。当事業所では、隣接する「学童支援ゆめの森」と合同で避難訓練を実施しております。しかしながら児童と共に行う避難訓練は現状、回数が少ないため、今後は状況に応じて避難訓練の回数を見直しや火災だけでなく、地震や台風等の自然災害も想定した訓練の機会も設定していきたいと思っております。

今回、保護者の方の意見の中に「子どものささいな変化に気づき対応してくれる。」「子育てに悩むことが多かったけれど、ゆめの樹の先生みなさん気軽に相談しやすく救われた。」等、事業所職員にとって何よりも嬉しい言葉もいただくことができました。今後も保護者の方と共に子育ての悩みや子どもたちの成長を一緒に感じていければと思います。

お忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、より良い事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和5年2月27日

事業所名:学童支援ゆめの樹

保護者等数(児童数) 37人 回収数 21 割合 57 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1	1	・もう少し、職員が増えたらいいと思います。	・職員配置基準としては、満たしていますが、より良い支援が行っていただけるようにするためにも検討していきたいと思っています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2	1	無回答1 ・駐車場の所にある階段に手すりをつけてほしい。 ・予算が増えたらトイレ等も整備できるかなと思います。	・整備等に係る道具や予算等を調べながら設置や改善の検討を行ってきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	20	1			
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	20	1			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	6	1		
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21				
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1			
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	2		コロナ禍なので、どちらとも言えません。	保護者会としての開催は行えませんが、役員会の開催を通しての情報提供や行事等を一緒につくってきたいと思っています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21				
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	2			
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	21				
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	3	1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	4		無回答1	
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	17	4		・長男は運動系、次男は買い物活動等、それぞれに楽しみな活動があって、月の予定を見て嬉しそうにしている。 ・気持ち時間が変わるので、どちらとも言えません。	・ご意見をいただき、ありがとうございます。今後も子どもの姿に合わせた活動づくりを行い、子どもたちが期待して登園できるように努めていきたいと思っています。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	21			子どものささいな変化にも気づき対応してくれる。今年度は子育てに悩むことが多かったけれど、ゆめの樹の先生みなさん気軽に相談しやすい先生ばかりでたくさん救われました。	・励みになる言葉をいただき、ありがとうございます。今後も子ども、保護者の方たちと共に悩みや子どもの成長をこれからも見守っていただけるように学び続けていきたいと思っています。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

令和5年2月吉日

「ゆめの樹」関係者各位

学童支援ゆめの樹
園長 谷延 幸祐

「放課後等デイサービス自己評価」(事業者向け)の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」(事業者向け)について、自己評価を過日実施いたしました。

その中の環境・体制整備、業務改善、支援の提供についてなど、スタッフ間での情報共有や情報交換を行うことができました。

当事業所の課題として、「4業務改善を進めるための・・・」の項目にて「どちらともいえない」との意見がやや多い結果になりました。これは、運営、実践等について、改善や向上に向けた取り組みは、当事業所でも行われていますが、職員間の対話を通して課題に対する対応や解決方法の模索を行っていることが要因となっています。

また、「16支援後には、職員間で・・・」との項目についても「どちらともいえない」と言った意見がありました。これは、現状「学童支援ゆめの樹」ではシフト勤務制を採用しており、職員の勤務終了時間がそれぞれ異なるため、必ずしもその日のうちに振り返りを行うことができない現状があります。今後については、振り返りの方法や時間等の再設定を職員と共に検討を行っていきたいと考えております。

事業所の勤務状況や環境等も考慮し、職員と一緒に取り組みの方法を語り合い、模索していきたいと思います。

今後も様々な意見を聞く中で、職員、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進みながら事業所づくりをしていきたいと考えております。より良い事業所となっていけるように、これからも多くの方のご協力をよろしく願いいたします。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: R5年2月27日

事業所名: 学童支援ゆめの樹

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			子どもの様子や状況に応じて個室の利用も行える場所が複数ある。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○				基準人員以上の配置は行っているが、子どもへの支援を充実させるためには、人が不足している状態もある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		PDCAサイクルを基本とはしていないが、職員間の対話を通して取り組んでいる。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			自己評価アンケートにかかわらず、日常的なやりとりを行い、情報の把握や改善に努めている。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部の研修会等で、実践検討などを開催し振り返る機会を設けている。	今後有効な事業所の評価・業務改善を行うように検討を行う。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			関係事業所と共に研修の定期的な開催を行っている。		
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者、事業所スタッフと検討を行いながら作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			グループごとの子どもの状況に応じた活動計画の作成と共に、季節や文化などに応じた活動内容になるように努めている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		職朝等で子どもの様子を把握できるように全体共有の場をつくっている。	シフト制の勤務のため、振り返りを行うための時間設定が行いにくい状況にある。今後、振り返りを行うための方法や機会づくりに努めていきたい。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係 機関 や保 護者 との 連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業のスタッフとの引継ぎの機会をつくっている。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		活動づくりの際、地域の学校を利用する等、地域資源を活用を行っている。	コロナ禍の状況もあり、機会づくりは行っていない。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○				
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を通して情勢や子どもにとってより良い環境をつくれるように一緒に学びの機会づくりに努めている。	コロナ禍の影響もあり、保護者全体が集まる機会をつくるのが難しい状況があった。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所単体ではなく、法人全体で取り組みの機会をつくっている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)